

施策④ 外材から県産材への需要構造転換、C材等の需要拡大

- ◇県産材住宅建設支援制度や県産材品質認証制度を通じて、県産材の良さをPRし、木造住宅における県産材の使用率を高めます。
- ◇県産材製品の生産・加工・流通経路の透明性を高めるとともに、品質・性能表示等により県産材のブランド化を推進します。
- ◇県内各市町村における公共建築物等の木材利用促進に関する方針の策定により、県産材の需要拡大を図ります。
- ◇再生可能なエネルギー源などとして、C材等、低質材の利用拡大を図ります。
- ◇県産材利用に対する消費者理解を醸成するため、木を使う社会づくり県民運動を展開します。

施策⑤ 新しい時代の森林・林業を支える担い手の確保・育成

- ◇林業従事者の確保・定着化を図るため、就労希望者向け相談会や現場体験会の開催、給与体系の見直し等による待遇改善や労働災害防止等の対策に取り組みます。
- ◇森林施業プランナー、現場技能者、フォレスターなど、新たな森林・林業を展開するための、人づくり、体制づくりを行います。
- ◇計画的・効率的な森林施業を推進するため、森林組合を中心とする長期施業受託による林業経営への移行を進めます。
- ◇林業事業体の経営基盤を強化するため、森林組合と素材生産業者や造林業者などの民間事業体との連携、民間事業体同士の連携、建設業との連携を進めます。

施策⑥ 力強く躍進する群馬のきのこ産業の確立、林産物の振興

- ◇生産コスト低減、安定生産を図るため、きのこ生産基盤の整備を推進します。
- ◇認定農業者など、中核となるきのこ生産者を育成します。
- ◇安全・安心なきのこを生産するため、徹底した生産工程管理を推進します。
- ◇各種イベントを開催して、県産きのこのブランド化を推進します。
- ◇直売所におけるきのこ・山菜販売など、観光との連携を強化します。
- ◇木炭、竹炭の新たな利用方法を確立し、利用拡大に努めます。
- ◇地域性のある林産物の栽培、加工など、新たな林産物の発掘、利用を推進します。

2 森林環境の保全

森林の有する公益的機能を将来にわたって享受するため、社会全体で森林を守ります。

施策① 公益的機能を高度に発揮する森林づくり

- ◇関東一の森林県、水源県ぐんまとして、水源涵^{かん}養、災害防止、地球温暖化防止機能等、公益性の高い森林の造成を行います。
- ◇生物多様性を保全する森林の整備と造成方法の調査研究を行います。
- ◇採算性の見込めない森林については、新たな森林整備方法の調査研究を進めるほか、公的な森林整備を推進します。
- ◇拡大しているシカ、ツキノワグマによる樹皮の剥皮対策として、鳥獣保護事業計画や他の計画との整合性を保ちつつ、被害防止に努めます。
- ◇ナラ枯れ被害の拡大を防止するため、早期発見・駆除に努めます。
- ◇公益上特に重要な森林は、保安林指定、公有林化などによる公的森林管理を推進します。
- ◇森林の無秩序な伐採、開発を防止するため、県、市町村が連携して巡視、指導を行います。

施策② 森林の恩恵を受けている人々の力を結集した森林の保全

- ◇社会全体で森林を守り、次代に引き継ぐ仕組みづくりに取り組みます。
- ◇実践型森林ボランティアの育成、企業参加の森林づくりを進め、民間の力も活用して森林整備を推進します。
- ◇受益者の協力を得て森林整備を進めます。
- ◇森林、林業に関する子ども達への教育を充実します。
- ◇森林の総合的な利用を推進します。
- ◇森林と山村地域住民を介した都市と山村の交流を推進します。